



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月7日
上場取引所 東

上場会社名 トーヨーカネット株式会社
 コード番号 6369 URL <http://www.toyokanetsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳川 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 藤吉 昭二 TEL 03-5857-3333
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	26,069	19.3	2,195	6.4	2,440	2.3	1,597	6.1
26年3月期第2四半期	21,847	15.4	2,062	113.8	2,386	208.0	1,506	460.0

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 2,043百万円 (△19.0%) 26年3月期第2四半期 2,522百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	13.72	—
26年3月期第2四半期	12.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	53,862	34,235	63.1	295.66
26年3月期	54,515	33,789	61.6	282.18

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 34,013百万円 26年3月期 33,577百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

(注) 平成26年3月期期末配当の内訳 普通配当 4円00銭 特別配当 1円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	7.4	3,410	△21.5	3,730	△21.9	2,330	△19.1	20.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	138,730,741株	26年3月期	138,730,741株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	23,687,481株	26年3月期	19,736,742株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	116,432,200株	26年3月期2Q	119,136,280株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手について）

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しており、また、当社ホームページに記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8
4. 補足情報	10
(1) 受注及び受注残高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)の連結業績は、物流システム事業における大型案件が減少した一方で、機械・プラント事業が堅調に推移したことにより、売上高は260億69百万円(前年同四半期比19.3%増)となりました。営業利益は物流システム事業における収益性が低下したものの、主に機械・プラント事業における海外案件の採算性が向上したことにより21億95百万円(同6.4%増)、経常利益は24億40百万円(同2.3%増)、四半期純利益は15億97百万円(同6.1%増)となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

・機械・プラント事業

既受注の海外の大型LNGタンク新設工事や国内補修工事案件が順調に進捗した結果、当事業の売上高は145億89百万円(前年同四半期比31.8%増)となりました。また、海外工事案件における採算性の向上により、営業利益は17億27百万円(同43.5%増)となりました。

・物流システム事業

主にネット通販向けのケース自動保管システム「マルチシャトル」を組み込んだ庫内搬送設備案件や国際空港の拡張・設備更新案件等を中心として売上計上されましたが、大型案件及び好採算案件の減少により、当事業の売上高は75億76百万円(前年同四半期比4.8%減)、営業利益は3億3百万円(前年同四半期比57.7%減)となりました。

・その他

上記に属さないその他の事業は、それぞれの事業特性に応じ業績の向上に注力した結果、売上高は39億2百万円(前年同四半期比38.4%増)、営業利益は3億63百万円(同34.7%増)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、かつ今後の業績見通し等を勘案し、平成26年8月8日に公表した数値を以下の通り修正いたします。

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	50,500	3,050	3,290	2,030	17.28
今回修正予想(B)	52,000	3,410	3,730	2,330	20.01
増減額(B-A)	1,500	360	440	300	—
増減率(%)	3.0	11.8	13.4	14.8	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	48,395	4,341	4,776	2,879	24.18

機械・プラント事業が堅調に推移していること、かつ物流システム事業の売上高が前回予想時より増加する見込みであること等を考慮し、業績予想数値を修正いたしました。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従っております。

なお、当第2四半期連結累計期間の資産、負債、純資産に与える影響はありません。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響もありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,000	9,376
受取手形及び売掛金	8,151	10,470
リース投資資産	1,338	1,244
有価証券	3,999	4,492
商品及び製品	61	85
仕掛品	5,340	4,467
原材料及び貯蔵品	1,227	1,033
繰延税金資産	278	312
その他	499	970
貸倒引当金	△56	△55
流動資産合計	33,841	32,397
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,142	2,113
機械装置及び運搬具(純額)	1,025	1,558
工具、器具及び備品(純額)	191	202
土地	9,441	9,435
建設仮勘定	109	205
その他(純額)	1	1
有形固定資産合計	12,912	13,516
無形固定資産	393	405
投資その他の資産		
投資有価証券	6,471	6,664
繰延税金資産	26	36
退職給付に係る資産	330	303
その他	853	844
貸倒引当金	△314	△306
投資その他の資産合計	7,368	7,542
固定資産合計	20,673	21,464
資産合計	54,515	53,862

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,211	2,912
短期借入金	2,346	2,874
1年内返済予定の長期借入金	535	635
リース債務	52	12
未払費用	3,482	3,776
未払法人税等	635	888
前受金	5,821	2,891
賞与引当金	295	318
受注損失引当金	405	403
完成工事補償引当金	320	256
その他	618	978
流動負債合計	16,724	15,948
固定負債		
長期借入金	863	296
リース債務	1	0
繰延税金負債	568	776
再評価に係る繰延税金負債	1,776	1,776
退職給付に係る負債	392	430
資産除去債務	300	300
その他	97	97
固定負債合計	4,000	3,678
負債合計	20,725	19,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,580	18,580
資本剰余金	1,104	1,104
利益剰余金	16,373	17,376
自己株式	△3,951	△4,954
株主資本合計	32,105	32,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,033	1,584
土地再評価差額金	830	830
為替換算調整勘定	△618	△695
退職給付に係る調整累計額	225	187
その他の包括利益累計額合計	1,471	1,907
少数株主持分	212	221
純資産合計	33,789	34,235
負債純資産合計	54,515	53,862

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	21,847	26,069
売上原価	17,796	21,752
売上総利益	4,050	4,316
販売費及び一般管理費	1,987	2,121
営業利益	2,062	2,195
営業外収益		
受取利息	31	24
受取配当金	152	162
為替差益	86	18
その他	70	68
営業外収益合計	341	274
営業外費用		
支払利息	11	7
有価証券評価損	0	7
その他	4	14
営業外費用合計	17	29
経常利益	2,386	2,440
特別利益		
固定資産売却益	1	8
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	3	8
特別損失		
投資有価証券売却損	9	—
投資有価証券評価損	2	—
その他	0	0
特別損失合計	13	0
税金等調整前四半期純利益	2,377	2,448
法人税、住民税及び事業税	481	884
法人税等調整額	369	△55
法人税等合計	851	829
少数株主損益調整前四半期純利益	1,525	1,619
少数株主利益	19	22
四半期純利益	1,506	1,597
少数株主利益	19	22
少数株主損益調整前四半期純利益	1,525	1,619
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	828	551
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	170	△89
退職給付に係る調整額	—	△38
その他の包括利益合計	996	423
四半期包括利益	2,522	2,043
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,478	2,033
少数株主に係る四半期包括利益	44	9

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,377	2,448
減価償却費	341	369
長期前払費用償却額	0	2
のれん償却額	31	31
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7	△9
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	19	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△20
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	31	△2
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	167	△64
受取利息及び受取配当金	△184	△186
支払利息	11	7
為替差損益 (△は益)	△179	△84
投資有価証券売却損益 (△は益)	7	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	2	—
有形固定資産除却損	1	2
売上債権の増減額 (△は増加)	910	△2,284
リース投資資産の増減額 (△は増加)	△204	45
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△994	1,043
前渡金の増減額 (△は増加)	155	△121
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,108	1,000
前受金の増減額 (△は減少)	229	△2,941
その他	120	△489
小計	726	△1,250
利息及び配当金の受取額	181	188
利息の支払額	△8	△6
法人税等の支払額	△865	△672
営業活動によるキャッシュ・フロー	34	△1,740
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△46	△86
定期預金の払戻による収入	36	80
有価証券の取得による支出	—	△300
有価証券の売却及び償還による収入	—	100
有形及び無形固定資産の取得による支出	△343	△456
有形及び無形固定資産の売却による収入	55	8
投資有価証券の取得による支出	△510	△101
投資有価証券の売却及び償還による収入	500	—
その他	16	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△292	△757
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△550	392
長期借入れによる収入	300	—
長期借入金の返済による支出	△74	△467
自己株式の取得による支出	△5	△1,002
配当金の支払額	△473	△590
財務活動によるキャッシュ・フロー	△802	△1,669
現金及び現金同等物に係る換算差額	226	134
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△834	△4,032
現金及び現金同等物の期首残高	15,082	16,893
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,248	12,861

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメント毎の売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注)	調整額 (百万円)	合計 (百万円)
	機械・プラント事業 (百万円)	物流システム事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高						
外部顧客への売上高	11,065	7,961	19,026	2,820	—	21,847
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	241	△241	—
計	11,065	7,961	19,026	3,061	△241	21,847
セグメント利益	1,204	716	1,921	269	△127	2,062

(注) 「その他」の区分は、建築事業、産業用設備・機器の製造・販売、不動産賃貸、リース業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	1,921
「その他」の区分の利益	269
全社費用(注)	△128
その他の調整額	1
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,062

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない、総務部門等管理部門に係る費用であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメント毎の売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			その他 (百万円) (注)	調整額 (百万円)	合計 (百万円)
	機械・プラント事業 (百万円)	物流システム事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高						
外部顧客への売上高	14,589	7,576	22,166	3,902	—	26,069
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	224	△224	—
計	14,589	7,576	22,166	4,126	△224	26,069
セグメント利益	1,727	303	2,030	363	△198	2,195

(注) 「その他」の区分は、建築事業、産業用設備・機器の製造・販売、不動産賃貸、リース業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額(百万円)
報告セグメント計	2,030
「その他」の区分の利益	363
全社費用(注)	△210
その他の調整額	11
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,195

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない、総務部門等管理部門に係る費用であります。

4. 補足情報

(1) 受注及び受注残高の状況

(受注の状況)

事業の種類別セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
機械・プラント事業	7,410 (2,055)	44.0 (12.2)	5,698 (2,062)	37.9 (13.7)	△1,711 (6)	△23.1 (0.3)
物流システム事業	7,443 (736)	44.2 (4.4)	8,218 (115)	54.6 (0.8)	774 (△620)	10.4 (△84.3)
その他	1,990 (-)	11.8 (-)	1,127 (-)	7.5 (-)	△862 (-)	△43.3 (-)
合計	16,844 (2,791)	100.0 (16.6)	15,044 (2,178)	100.0 (14.5)	△1,799 (△613)	△10.7 (△22.0)

()内は内数であって、海外受注高を示しております。

(受注残高の状況)

事業の種類別セグメント	前連結会計年度末 (平成26年3月31日)		当第2四半期連結会計期間末 (平成26年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
機械・プラント事業	39,933 (23,283)	81.4 (47.4)	31,042 (17,935)	77.2 (44.6)	△8,890 (△5,347)	△22.3 (△23.0)
物流システム事業	6,738 (79)	13.7 (0.2)	7,380 (9)	18.3 (0.0)	641 (△69)	9.5 (△87.7)
その他	2,393 (-)	4.9 (-)	1,805 (-)	4.5 (-)	△587 (-)	△24.6 (-)
合計	49,065 (23,363)	100.0 (47.6)	40,228 (17,945)	100.0 (44.6)	△8,836 (△5,417)	△18.0 (△23.2)

()内は内数であって、海外受注残高を示しております。